

令和元年 5 月 吉日

会 員 各 位

一般社団法人 日本医療法人協会
会長 加納 繁照

「令和元年度 医療安全管理者養成講習会」ご参加の募集について

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、本年度も一般社団法人 日本医療法人協会の主催による「医療安全管理者養成講習会」を開催致します。

本講習会は、厚生労働省「医療安全管理者の業務指針および養成のためのプログラム指針」（平成 19 年 3 月）で示されている内容に則り、「医療安全対策加算」の施設基準である「医療安全対策に係る適切な研修」に対応しています。

医療安全管理者としての役割と業務を明確に理解し、組織における安全推進のリーダーシップを発揮するため、医療安全活動の実践に必要な基本知識、並びに技術・態度等を習得する事を目的としています。

主催	一般社団法人 日本医療法人協会
定員	20 名
開催日時	令和元年 8 月 16 日（金）～18 日（日）、8 月 31 日（土）～9 月 2 日（月）
会場	日本医療法人協会（東京都千代田区富士見 2-6-12 AMビル 4 階 会議室）

1. 講習対象者

医療安全管理者の任にある者、もしくは、今後その任に当たる予定の者

2. 全日程の講習を修了した参加者（遅刻・早退者等除く） に対しては、一般社団法人日本医療法人協会 会長名の受講証明書を発行いたします。

3. 募集方法および募集締切り

受講を希望される方は、申込書に必要事項を記載の上、ファクスまたは、メールで送付してください。申込書受理後、運営事務局よりファクスまたはメールにて「申込確認書」を送付し、振込先口座番号をお知らせいたしますので、下記指定口座に受講料をお振り込みください。定員になり次第、参加申し込みは締め切らせて頂きます。

申込書はホームページからもダウンロードできます。

日本医療法人協会ホームページ <http://www.ajhc.or.jp/>

《注意事項》

※振込期日までに参加費用のお振込みがない場合はキャンセルとなります。

※参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。

※会場までの交通費、昼食および宿泊は各自ご用意、ご手配願います。

4. 参加費用 全日程 会員 97,200 円 (消費税込)
非会員 137,200 円 (消費税込)

5. 受講や申込に関わるお問い合わせについて、ご不明な点がございましたらお気軽に下記までご連絡ください。

令和元年度 医療安全管理者養成講習会 運営事務局

〒431-3125 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

浜松医科大学法学 (大磯研究室)

TEL: 053-435-2226 FAX: 053-435-2226

E-mail: jimukyoku.anzen@gmail.com

※13:00～17:00 (土日祝日を除く)

※電話は混み合う可能性がございますので、E-mail でご連絡頂けますと幸いです。

6. 講習プログラム

医療安全管理に携わる先生方や弁護士等専門性の高い講師を迎え、医療安全管理者が知っておくべき内容を、わかり易く受講する事ができます。

*講師の都合により、カリキュラムが変更する場合がございます。

令和元年度 医療安全管理者養成講習会 (日本医療法人協会)

1日目：8月16日(金)

8：30 開場 受付開始

◇受講にあたって

9：00～9：10 開会挨拶

9：10～9：30 オリエンテーション

◇医療安全の意義と院内の体制作り

9：30～10：30 我が国の医療安全施策の動向

講師：厚生労働省医療安全推進室長

10：30～10：40 休憩

◇情報収集と共有 I

10：40～12：10 医薬品医療機器総合機構から

講師：医薬品医療機器総合機構

12：10～13：10 休憩

◇事故発生時の対応 I (法的視点)

13：10～14：40 関連した法的対応

講師：太田・佐藤弁護士事務所 弁護士 秦奈峰子

14：40～14：50 休憩

◇事故発生時の対応 II (院内システム)

14：50～16：20 院内報告システムの活性化と事故後対応

講師：太田・佐藤弁護士事務所 弁護士 秦奈峰子

2日目：8月17日(土)

◇事故発生時の対応 III (患者・家族対応)

9：00～10：30 患者の救命と患者家族への説明、グリーフケア、メディエーション

講師：早稲田大学法学大学院 大学院法務研究科 教授 和田仁孝

10：30～10：40 休憩

◇事故発生時の対応 IV (医療従事者への対応)

10：40～12：10 院内報告システムの活性化と事故後対応

講師：早稲田大学法学大学院 大学院法務研究科 教授 和田仁孝

12：10～13：10 休憩

◇院内研修Ⅰ

13:10～14:40 医療安全研修の実際 医師及び全職員への医療安全研修

講師：大原記念倉敷中央医療機構 院長補佐 米井昭智

14:40～14:50 休憩

◇院内研修Ⅱ

14:50～16:20 院内研修と安全文化の醸成、医療現場でのノンテクニカルスキル教育

講師：大原記念倉敷中央医療機構 院長補佐 米井昭智

16:20～16:30 休憩

◇情報収集と共有Ⅱ

16:30～18:00 日本医療機能評価機構から

講師：日本医療機能評価機構

3日目：8月18日（日）

◇再発防止Ⅰ

9:00～10:30 ヒューマンエラーとシステムエラー

講師：上尾中央総合病院 情報管理部 部長 長谷川剛

10:30～10:40 休憩

◇再発防止Ⅱ

10:40～12:10 医薬品事故防止対策

講師：上尾中央総合病院 情報管理部 部長 長谷川剛

12:10～13:10 休憩

◇重要課題

13:10～14:40 医療安全管理の基礎知識と考え方

講師：浜松医科大学 法学 教授 大磯義一郎

14:40～14:50 休憩

◇重要課題

14:50～16:20 記者会見、報道対応

講師：産経新聞社 社会部 道丸摩耶

4日目：8月31日（土）

◇再発防止Ⅲ

9：00～10：30 多職種間の連携

講師：浜松医科大学 医学部付属病院医療安全管理室 特任准教授 鈴木明

10：30～10：40 休憩

◇再発防止Ⅳ

10：40～12：10 施設計画と医療安全（安全な療養環境）

講師：浜松医科大学 医学部付属病院医療安全管理室 特任准教授 鈴木明

12：10～13：10 休憩

◇再発防止Ⅴ

13：10～14：40 防止の考え方と方法に関するトピックス

講師：浜松医科大学 医学部付属病院医療安全管理室 特任准教授 鈴木明

14：40～14：50 休憩

◇グループワークⅢ

14：50～16：20 院内における医療安全の体制作り～自院の現状と課題～

講師：埼玉医科大学病院医療安全管理学 教授 中島勸

16：20～16：30 休憩

◇重要課題

16：30～18：00 米国における事故当事者に対する対応

講師：浜松医科大学 法学 教授 大磯義一郎

5日目：9月1日（日）

◇事例分析

講師：大阪 A&M 法律事務所 弁護士 小島崇宏

9：00～10：30 事例分析の実習（FRAM）①

10：30～10：40 休憩

10：40～12：10 事例分析の実習（FRAM）②

12：10～13：10 休憩

13：10～14：40 事例分析の実習（FRAM）③

14：40～14：50 休憩

14：50～16：20 事例分析の実習（FRAM）④

16：20～16：30 休憩

16：30～18：00 事例分析の実習（FRAM）⑤

6日目：9月2日（月）

◇情報収集と共有Ⅲ

9：00～10：30 院内における事故情報の共有・医療安全管理者のネットワーク

講師：厚生中央病院 院長補佐（医療安全管理室担当） 荒神裕之

10：30～10：40 休憩

◇重要課題

10：40～12：10 中小医療機関の安全対策

講師：厚生中央病院 院長補佐（医療安全管理室担当） 荒神裕之

12：10～13：10 休憩

◇グループワークⅠ

13：10～14：40 事故後対応・ロールプレイ

講師：弁護士法人御堂筋法律事務所 大阪事務所 山崎祥光

14：40～14：50 休憩

◇グループワークⅡ

14：50～16：20 事故後対応・ロールプレイ

講師：弁護士法人御堂筋法律事務所 大阪事務所 山崎祥光

**令和元年度
医療安全管理者養成講習会申込書**

医療法人名 ・医療施設名			
会員種別	<input type="checkbox"/> 日本医療法人協会会員 <input type="checkbox"/> 非会員		
所在地 (住所)	〒		
TEL・FAX	TEL	FAX	
E-mail			
受講者名	フリガナ		職種/役職
	氏名		
	フリガナ		職種/役職
	氏名		
	フリガナ		職種/役職
	氏名		

(注) 上記の個人情報は受講手続きにのみ使用し、他の用途には使用致しません。

送付先 令和元年度 医療安全管理者養成講習会 運営事務局

FAX 053-435-2226

E-mail: jimukyoku.anzen@gmail.com